

心理療法事例アセスメント法 実技演習

専門コース No.1633 (1単位)

開講日時: 月1回 第2土曜 16:15~18:15

4/9, 5/14, 6/11, 7/9, 9/10, 10/8, 11/12, 12/10, 1/14, 3/11

ベースライン	展開フォームレーション	成果フォーミュレーション
1講 主訴のアセスメント	4講 同盟アセスメント	8講 パーソナリティスタイル
2講 個人力動と発達	5講 揺動アセスメント	9講 認知・行動
3講 ベースラインの定位	6講 中核アセスメント	10講 力動的アイデンティティ
	7講 変化力動	

受講料 : 86,400 円 (全 10 回) 定員 : 20 名
申込方法 : 申込用紙に必要事項をご記入の上、ファックスまたは郵送にて研究所にお送りください。

カウンセリング／心理療法事例のアセスメントは、インテークアセスメントによるベースラインから、治療仮説を立てる仮契約試行面接によるケースフォーミュレーション、さらに治療的転回点ごとの治療展開フォーミュレーション、さらには終結を確認するセラピイゴールアセスメントと、心理療法の始まりから終わりまでその過程のモメンタムを明瞭にする数式に匹敵するものである。変化過程の時宜に応じて構成した上で確認(立証)するべきものである。心理療法は、変化を起こすものでありそれを確認し自我化し、安定した変化による人格構造の成熟に向かう創造性の発達を促すものである。

コース要綱

受講者の実践事例をそのまま変化の過程に即してアセスメントするための事例フォーミュレーション法を学ぶ。事例研究の基本を身につけること、スーパーヴィジョンを受け身的ではなく能動的に、仮説検証的セラピイの妥当性を検討する場とすることができるようになるための、実践技法コースでもある。受講者は自験例を定め、全コースを通じて過程アセスメントを進め、事例テーマに沿ったアセスメントにより実証的シングルケーススタディを終えることとする。



本コースは、前年度受講者も訓練の継続として受講することかでき、その場合には新たな1単位として認められる。

他のコースと組み合わせて、カウンセリングや心理療法の基礎を学ぶためのコースもあります。HPを参照ください。



遥かなる山の呼び声

遥かなる山の呼び声は、男の子が男になっていく父との別れを象徴するものです。それと並行して母なる大地とそこから山や谷を生む女性の物語が常に存在します。壮大な心の物語です。

講師

小谷英文, Ph.D. CGP
当研究所 理事長
国際力動的心理療学会 理事長

講師紹介

1975年、鑪幹八郎、村山正治、土居健郎の強い影響を受け、アメリカに渡った。ヒッピーたちの聖地とも言われたエスリン研究所、そしてC.R. Rogersのもとに赴き、人間の潜在能力を浮上させるアプローチを種々学んだ。次いでニューヨーク大学医学校卒業後研修コースおよびニューヨークのゴードン研究所での訓練、研究をもとに精神分析的システムズ心理療法、略称PAS心理療法を開発し、アメリカ精神分析医協会元会長Edward L. Pinneyと共に国際力動的心理療学会を設立した。

テキスト

(2010) 現代心理療法入門
(2008) ダイナミック・コーチング
(1996) ガイダンスとカウンセリング



PAS 心理教育研究所

153-0041 東京都目黒区駒場2-8-9
電話・Fax : 03-6407-8201